



ラピユタ通信

【発行】
 特定非営利活動法人
 ラピユタ創造研究所
 〒915-0074 福井県
 越前市蓬萊町 5-1
 TEL 0778-21-3190

平成 18 年度の総会を開催しました。

*** 現在、平成 18 年度の会員募集中です！ ***

去る5月29日(日)に、ラピユタ創造研究所の第3回総会を開催しました。

昨年度の主な事業は次の通りです。

- ・ 逍遥園襖の下張り展」の開催
- ・ 逍遥園襖の下張りのデジタルアーカイブ化
- ・ 講師派遣
- ・ 情報発信事業(通信、ホームページ、メルマガ「ラピユタ情報」)
- ・ コミュニティサイト事業(運営)
- ・ ギャラリー・講座事業
- ・ otonaの文化祭
- ・ きものde来武
- ・ ラピユタきもの倶楽部
- ・ 「地域助け合いビジネス塾」企画運営
- その他

- 「逍遥園襖の下張り展」は、武生市との協働事業です。取り壊されて久しい逍遥園の襖の下張りから出てきた手紙を手がかりに、江戸末期から明治に生きた武生の人たちを紹介しました。その中心は「松井耕雪」です。新しく発見された手紙や、変化する時代を見抜く目を持った人達から、多くのことを学んだ展示会になりました。この展示会の内容は、1冊の図録としてまとめられています。ご興味のある方はラピユタまでお問合せ下さい。
- 武生コミュニティサイト事業では、地域の情報基盤を提供するという目的に沿って、自治振興会やNPOに対して、利用促進を図りました。しかし、新規に利用につながったのは2団体のみ。当初予定していた収入がなく、赤字決算となってしまいました。
- 3回目のotonaの文化祭は、「衣食住」をテーマに2週間かけて開催しました。今秋も10/1~15の期間に開催予定です。
- 詳しい報告等は、ホームページの事業報告をご覧ください。

越前モノづくりのWebショップをOpenします

「コミュニティサイト」事業は、平成16年度にサーバーを立ち上げ、実際に稼働を始めて本年度で2年目となります。当初は、地域情報計画のもと武生の自治会を対象とした情報基盤を目指し、市役所と共働して事業を進める計画でした。地域振興課の協力の元に「しらやま自治振興会」「おおむし自治振興会」と契約を結び、サイトの公開を開始しましたが、自治振興会を運営する方と、ビジョンの共有が進められず、また、自治振興会からの費用の捻出も壁となりそれ以上の加入を得ることができませんでした。



また、本年度の市役所への報告会において、市側の体制が変化し情報化計画の後退が確認されたため、一部事業内容を見直し、公共性を意識しながらも地域の情報基盤という面以外の事業展開を図ることにいたしました。

その取り組みとして、「越前ブランド」の創出を目的とし、地元企業を対象としたWebショッピングサービスを開始することにしました。現在1社の方と具体的な作業に入っています。8月にはお披露目となりますので、公開の際は一度除いてみてください。また、その中でもWebショッピングサイトを訪れた人が、越前市の文化・風土などに興味を持ってくださるような仕掛け作りをする計画です。

このWebショッピングサイト事業では、別にラピユタになじみのある作家の方々の商品も取り扱っていきたく考えています。ご期待ください。

なお、従来の自治振興会やNPOを対象にした活動も、より充実した活動内容になるように、いろいろな方と話を進めていますので、順次報告できるようにがんばっていきます。

感動！ 山本源太夫社中「伊勢大神楽総舞」

去る5月29日(日)午後2時より2時間、会場は「武生/蔵の辻」にて、山本源太夫社中による「伊勢大神楽総舞」を開催しました。当日は、老若男女200名を越える多くの方にご来場頂き、大盛況でした！ 去年は雨で流れてしまった「伊勢大神楽」ですが、当日は暑いぐらいの快晴で、武生らしい、楽しく豊かな時間を過ごすことが出来ました。

さて、開催に至るまでのエピソードが一つあります。本多富正400年記念事業で一度、2年後にはラピユタ主催で一度、「伊勢大神楽総舞」を開催しました。「またやりたいなあ、でも毎回10万円のお金をどうやって集めよう・・・」と思索していました。ところがある日、ご近所の男性がラピユタにやって来て、「今後10年間、伊勢大神楽を蔵の辻でやって下さい」と、50万円をラピユタに預けてくださったのです。「え、本当ですかっ！」これをきっかけに、蓬萊町や蔵の辻協議会、商店街からも費用の一部を出して頂けることになりました。今後10年間「蔵の辻」で総舞をお見せできます！ 皆様のお陰です。ありがとうございました。



「武生暮らしの歳時記(仮称)」出版プロジェクト この指とまれ! 調査・編集員の募集します

これまで、武生の暮らしにこだわった提案してきたラピュタですが、武生の暮らし方を1冊の本にまとめたいと考えています。いわゆる、新旧取り混ぜた武生の歳時記を1月から12月までをまとめた本の出版です。目指すは2年後の出版です。



このため、今年度は、武生の街なかの歳時記に掲載する記事のテーマ調査を開始します。

- ・ 武生暮らしの調査・編集に興味のある方
- ・ 写真が得意だ、イラストを描くのが好き、
- ・ 料理が得意など、暮らしにまつわる様々なことに興味のある
- ・ 武生が好き、武生を知りたい、面白そうと思われる方

ぜひ一緒に武生の暮らし方を追求してみませんか。

詳しくは、ラピュタ創造研究所までお気軽にお問合せ下さい。

Web2.0 とラピュタ 2.0

ウェブ進化論

梅田望夫の「ウェブ進化論」という新書が売れている。インターネットの Web が大変革を遂げつつあるというのである。大変革のきっかけをつくったのは、あのホームページ検索の Google である。Google は、いつの間にかインターネットの「あちら側」としてつもない「情報発電所」を構築し、「こちら側」の私たちに「情報発電所」にあるデータや便利なソフトを無料で使っているという。試しに Google Map で「ラピュタ創造研究所」と入力すると、驚くかなれ、越前市蓬萊町近辺の地図が表示され、ラピュタの場所に「ラピュタ創造研究所」と記載されたラベルが表示されるのである。



Web2.0 がらみの本が
続々発売中です

Web2.0 ラピュタ 2.0

この Web の大きな変革の潮流をインターネット世界では Web2.0 と呼んでいる。Web2.0 の世界では、インターネットの「こちら側」(インターネットの一般ユーザー側)のパソコンには、ウェブページを見ることができ、ブラウザがあればよく、あとは「あちら側」が、データを蓄積する場所もワープロや表計算ソフトなども無料で用意してくれる。プラットフォームと呼ばれるバーチャルな集合場所ができ、そこに集う人たちは、「ブログ」という仕組みを利用して Web 上で容易に自分の意見を述べる事ができる。今までのように新聞社や放送局や雑誌社や大学の限られた人だけが限られたメディアを通して彼らが整理した情報を世間に流すのとは対極にある。ラピュタも武生の Web2.0 的存在、ラピュタ 2.0 になったらいい。

蔵の辻界限
気になる
お店紹介

Café RagTime tel 090-1317-4976
9:30~24:00(日のみ18時まで) 定休日:木

「カフェ・ラグタイム」は、蔵の辻の中にある喫茶店。ガラス張りので、蔵の辻を見ながらお茶が楽しめる部屋と、「蔵」の部屋があります。メニューのイチオシの「蔵弁当」(写真:中央)は、うまい、安い¥680。昼食にはもってこいです。ご飯は「紫雲米」という黒米が入ってコクがあります。リ

ピーターも
たくさんい
る蔵弁当は、



予約をお勧めします。1日限定20個です。昼食のあとは、マスター手づくりのスイーツとコーヒーはいかがですか。洋風・和風いろんなデザートは、甘いもの好きにはたまらないものばかり。季節によってメニューも変わるので、チェックしてみてください。蔵の辻にいらっしたときは、「カフェ・ラグタイム」でのんびりとお過ごしください。

新「中心市街地活性化法」と武生のまちづくり

旧「中心市街地活性化法」に取り組んできた地域(県内では、福井市や敦賀市など)も多いですが、全国での結果をみると、TMOが商店街対策に偏っていることがまちづくりの失敗の一つとされ、今回改正された「中心市街地活性化法」からは、TMOは廃止し、中心市街地活性化協議会(以下協議会)が新たに設置されることになったようです。

協議会の参加者としては、中心市街地活性化事業を実施する民間事業者(商業者・NPO等)、また事業に密接な関係を有する地権者等が参加することが期待されています。

と、新しく国が示した街づくりの方針について理解を深めていくと、なんだかどこかで聞いたことがあるような。そうか。協議会の参加者である中心市街地活性化事業を実施する民間事業者って「ラピュタ」そのものです。事業に密接な関係を有する地権者って、蔵の辻が出来るまで何百回も会議を重ね、街並み協定を結んで蔵の辻を形作ってきた「蔵の辻協議会」にあてはまります。もしかして、この組み合わせって、時代の最先端を行っていたのかな。



そして今、武生の街中のまちづくりは、次のステップへ進む時に入ったようです。ラピュタは町を構成する要素の一つとして、いろんな人が立ち寄るという利点を活かし、リアルな世界で自由に楽しく町をつくる、ラピュタならではの活動を続けていきたいと思えます。

(これが、ラピュタ 2.0 への脱皮か!)

私たちは、持続可能な地域社会をめざします

Laputa

〒915-0074 福井県越前市蓬萊町 5-1
TEL 0778-21-3190 FAX 0778-21-0676
e-Mail info@laputa21.com
ホームページ http://laputa21.com/





ラピユタ通信

【発行】
 特定非営利活動法人
 ラピユタ創造研究所
 〒915-0074 福井県
 越前市蓬莱町 5-1
 TEL 0778-21-3190

平成 18 年度の総会を開催しました。

*** 現在、平成 18 年度の会員募集中です！ ***

去る5月29日(日)に、ラピユタ創造研究所の第3回総会を開催しました。

昨年度の主な事業は次の通りです。

- ・ 逍遥園襖の下張り展」の開催
- ・ 逍遥園襖の下張りのデジタルアーカイブ化
- ・ 講師派遣
- ・ 情報発信事業(通信、ホームページ、メルマガ「ラピユタ情報」)
- ・ コミュニティサイト事業(運営)
- ・ ギャラリー・講座事業
- ・ otonaの文化祭
- ・ きものde来武
- ・ ラピユタきもの倶楽部
- ・ 「地域助け合いビジネス塾」企画運営
- その他

- 「逍遥園襖の下張り展」は、武生市との協働事業です。取り壊されて久しい逍遥園の襖の下張りから出てきた手紙を手がかりに、江戸末期から明治に生きた武生の人たちを紹介しました。その中心は「松井耕雪」です。新しく発見された手紙や、変化する時代を見抜く目を持った人達から、多くのことを学んだ展示会になりました。この展示会の内容は、1冊の図録としてまとめられています。ご興味のある方はラピユタまでお問合せ下さい。
- 武生コミュニティサイト事業では、地域の情報基盤を提供するという目的に沿って、自治振興会やNPOに対して、利用促進を図りました。しかし、新規に利用につながったのは2団体のみ。当初予定していた収入がなく、赤字決算となってしまいました。
- 3回目のotonaの文化祭は、「衣食住」をテーマに2週間かけて開催しました。今秋も10/1~15の期間に開催予定です。
- 詳しい報告等は、ホームページの事業報告をご覧ください。

越前モノづくりのWebショップをOpenします

「コミュニティサイト」事業は、平成16年度にサーバーを立ち上げ、実際に稼働を始めて本年度で2年目となります。当初は、地域情報計画のもと武生の自治会を対象とした情報基盤を目指し、市役所と共働で事業を進める計画でした。地域振興課の協力の元に「しらやま自治振興会」「おおむし自治振興会」と契約を結び、サイトの公開を開始しましたが、自治振興会を運営する方と、ビジョンの共有が進められず、また、自治振興会からの費用の捻出も壁となりそれ以上の加入を得ることができませんでした。



また、本年度の市役所への報告会において、市側の体制が変化し情報化計画の後退が確認されたため、一部事業内容を見直し、公共性を意識しながらも地域の情報基盤という面以外の事業展開を図ることにいたしました。

その取り組みとして、「越前ブランド」の創出を目的とし、地元企業を対象としたWebショッピングサービスを開始することにしました。現在1社の方と具体的な作業に入っています。8月にはお披露目となりますので、公開の際は一度除いてみてください。また、その中でもWebショッピングサイトを訪れた人が、越前市の文化・風土などに興味を持ってくださるような仕掛け作りをする計画です。

このWebショッピングサイト事業では、別にラピユタになじみのある作家の方々の商品も取り扱っていきたく考えています。ご期待ください。

なお、従来の自治振興会やNPOを対象にした活動も、より充実した活動内容になるように、いろいろな方と話を進めていますので、順次報告できるようにがんばっていきます。

感動！ 山本源太夫社中「伊勢大神楽総舞」

去る5月29日(日)午後2時より2時間、会場は「武生/蔵の辻」にて、山本源太夫社中による「伊勢大神楽総舞」を開催しました。当日は、老若男女200名を越える多くの方にご来場頂き、大盛況でした！ 去年は雨で流れてしまった「伊勢大神楽」ですが、当日は暑いぐらいの快晴で、武生らしい、楽しく豊かな時間を過ごすことが出来ました。

さて、開催に至るまでのエピソードが一つあります。本多富正400年記念事業で一度、2年後にはラピユタ主催で一度、「伊勢大神楽総舞」を開催しました。「またやりたいなあ、でも毎回10万円のお金をどうやって集めよう・・・」と思索していました。ところがある日、ご近所の男性がラピユタにやって来て、「今後10年間、伊勢大神楽を蔵の辻でやって下さい」と、50万円をラピユタに預けてくださったのです。「え、本当ですかっ！」これをきっかけに、蓬莱町や蔵の辻協議会、商店街からも費用の一部を出して頂けることになりました。今後10年間「蔵の辻」で総舞をお見せできます！ 皆様のお陰です。ありがとうございました。



「武生暮らしの歳時記(仮称)」出版プロジェクト この指とまれ! 調査・編集員の募集します

これまで、武生の暮らしにこだわった提案してきたラピュタですが、武生の暮らし方を1冊の本にまとめたいと考えています。いわゆる、新旧取り混ぜた武生の歳時記を1月から12月までをまとめた本の出版です。目指すは2年後の出版です。



このため、今年度は、武生の街なかの歳時記に掲載する記事のテーマ調査を開始します。

- ・ 武生暮らしの調査・編集に興味のある方
- ・ 写真が得意だ、イラストを描くのが好き、
- ・ 料理が得意など、暮らしにまつわる様々なことに興味のある
- ・ 武生が好き、武生を知りたい、面白そうと思われる方

ぜひ一緒に武生の暮らし方を追求してみませんか。

詳しくは、ラピュタ創造研究所までお気軽にお問合せ下さい。

Web2.0 とラピュタ 2.0

ウェブ進化論

梅田望夫の「ウェブ進化論」という新書が売れている。インターネットの Web が大変革を遂げつつあるというのである。大変革のきっかけをつくったのは、あのホームページ検索の Google である。Google は、いつの間にかインターネットの「あちら側」としてつもない「情報発電所」を構築し、「こちら側」の私たちに「情報発電所」にあるデータや便利なソフトを無料で使っているという。試しに Google Map で「ラピュタ創造研究所」と入力すると、驚くべき、越前市蓬萊町近辺の地図が表示され、ラピュタの場所に「ラピュタ創造研究所」と記載されたラベルが表示されるのである。



Web2.0 がらみの本が
続々発売中です

Web2.0 ラピュタ 2.0

この Web の大きな変革の潮流をインターネット世界では Web2.0 と呼んでいる。Web2.0 の世界では、インターネットの「こちら側」(インターネットの一般ユーザー側)のパソコンには、ウェブページを見ることができ、ブラウザがあればよく、あとは「あちら側」が、データを蓄積する場所もワープロや表計算ソフトなども無料で用意してくれる。プラットフォームと呼ばれるバーチャルな集合場所ができ、そこに集う人たちは、「ブログ」という仕組みを利用して Web 上で容易に自分の意見を述べる事ができる。今までのように新聞社や放送局や雑誌社や大学の限られた人だけが限られたメディアを通して彼らが整理した情報を世間に流すのとは対極にある。ラピュタも武生の Web2.0 的存在、ラピュタ 2.0 になったらいい。

蔵の辻界限
気になる
お店紹介

Café RagTime tel 090-1317-4976
9:30~24:00(日のみ18時まで) 定休日:木

「カフェ・ラグタイム」は、蔵の辻の中にある喫茶店。ガラス張りので、蔵の辻を見ながらお茶が楽しめる部屋と、「蔵」の部屋があります。メニューのイチオシの「蔵弁当」(写真:中央)は、うまい、安い¥680。昼食にはもってこいです。ご飯は「紫雲米」という黒米が入ってコクがあります。リ

ピーターも
たくさんい
る蔵弁当は、



予約をお勧めします。1日限定20個です。昼食のあとは、マスター手づくりのスイーツとコーヒーはいかがですか。洋風・和風いろんなデザートは、甘いもの好きにはたまらないものばかり。季節によってメニューも変わるので、チェックしてみてください。蔵の辻にいらっしゃったときは、「カフェ・ラグタイム」でのんびりとお過ごしください。

新「中心市街地活性化法」と武生のまちづくり

旧「中心市街地活性化法」に取り組んできた地域(県内では、福井市や敦賀市など)も多いですが、全国での結果をみると、TMOが商店街対策に偏っていることがまちづくりの失敗の一つとされ、今回改正された「中心市街地活性化法」からは、TMOは廃止し、中心市街地活性化協議会(以下協議会)が新たに設置されることになったようです。

協議会の参加者としては、中心市街地活性化事業を実施する民間事業者(商業者・NPO等)、また事業に密接な関係を有する地権者等が参加することが期待されています。

と、新しく国が示した街づくりの方針について理解を深めていくと、なんだかどこかで聞いたことがあるような。そうか。協議会の参加者である中心市街地活性化事業を実施する民間事業者って「ラピュタ」そのものです。事業に密接な関係を有する地権者って、蔵の辻が出来るまで何百回も会議を重ね、街並み協定を結んで蔵の辻を形作ってきた「蔵の辻協議会」にあてはまります。もしかして、この組み合わせって、時代の最先端を行っていたのかな。



そして今、武生の街中のまちづくりは、次のステップへ進む時に入ったようです。ラピュタは町を構成する要素の一つとして、いろんな人が立ち寄るという利点を活かし、リアルな世界で自由に楽しく町をつくる、ラピュタならではの活動を続けていきたいと思えます。

(これが、ラピュタ 2.0 への脱皮か!)

私たちは、持続可能な地域社会をめざします

Laputa

〒915-0074 福井県越前市蓬萊町 5-1
TEL 0778-21-3190 FAX 0778-21-0676
e-Mail info@laputa21.com
ホームページ http://laputa21.com/

